# 令和２年度

# 社会福祉法人あま市社会福祉協議会事業報告書

## ■　報告概要

あま市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な機能を持つ組織として、あま市や関係機関と連携しながら住民参加による地域福祉活動を展開しています。

令和２年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人と人とが互いに距離をとり、接触の機会を減らすこと（ソーシャルディスタンス）が求められ、３つの密（密閉・密集・密接）の回避や外出自粛が長期化する状況の中で、本会も高齢者の見守り活動や地域におけるサロン活動をはじめ、各種事業の中止や延期を余儀なくされるなど地域におけるインフォーマルサービスの展開や拠点づくりなど本来の社協の強みを発揮できない状況が続きました。

一方では、孤独死や虐待、社会的排除や孤立、生活困窮者等の福祉課題や生活課題を抱える人を早期に対応し、自立支援を図るなどの地域福祉の推進に努めました。

また、重点目標に掲げました「社協合併１０周年記念事業」では記念品を作成し、小・中・高校生をはじめ、社協事業にも活用することで社協に関心を持っていただくよう啓発活動を行い、さらに多年にわたるボランティア活動に対し、社会福祉の推進にご尽力いただいた個人・団体に対して感謝状を贈呈し、今後とも持続可能な社会福祉事業の進展に寄与していただくよう顕彰を行うとともに、ボランティア団体への福祉啓発活動助成事業では、ボランティアセンター運営委員会による審査の結果、２つの福祉団体に対して助成決定を行いました。

地域福祉推進・ボランティア事業では、コロナ禍においても市民の皆さんとともにできるボランティア活動を紹介するなど多くの方にご支援、ご参加を頂きました。

介護・障害事業では、居宅介護支援事業所や相談支援事業所をはじめ、地域包括支援センターとの連携の強化を図り経営改善に努めてまいりましたが、コロナ感染の心配から「利用自粛」や「利用控え」などをされる方が急増するなど、経営を圧迫するなど厳しい状況であります。

今後更なる効率化を目指すべく、不採算事業所の統廃合に向けた目標を定めるとともに関係機関との協議を行います。

その他、関係機関等と連携し、以下の各種事業を実施しました。

## ■　報告内容

### （１）企画・広報事業

#### ①社協だより

市民に対し、本会の活動状況及び各種事業等の福祉情報を発信しました。

◆発　　行　　年４回（４月･７月･１０月･１月）
◆作成部数　　１４５，１００部
内　　訳　　　４月　３６，２００部　　７月　３６，２００部
　　　　　　１０月　３６，３５０部　　１月　３６，３５０部
平成３１年度（令和元年度）
作成部数　　１４４，１００部
内　　訳　　　４月　３５，９００部　　７月　３５，９００部
　　　　　　１０月　３６，１５０部　　１月　３６，１５０部

#### ②ホームページ（スマートフォン対応）

随時更新することで、日頃の社協活動をはじめ、福祉に関する情報提供を行うことや各種申請書等もダウンロードできるように利便性の向上に努めました。

◆閲覧件数　　１４，９７２件（４，４１８件増）
平成３１年度（令和元年度）
閲覧件数　　１０，５５４件

#### ③ＳＮＳの活用

ＬＩＮＥ公式アカウントを使用し、登録をされている方々に本会の活動状況及び事業等の福祉の情報を積極的に発信し、認知度の向上や事業参加の促進等を図りました。

◆登録者件数　　６９７件（１５６件増）
平成３１年度（令和元年度）
登録者件数　　５４１件

### （２）地域福祉推進事業

#### ①会員募集

地域福祉の推進を図るため、必要な事業財源を確保することを主旨として、強化月間（６月に法人会員　年額　１口　３，０００円、７月に普通会員　年額　１口　５００円）として実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、法人会員を８月、普通会員は

１０月に延期して募集を行いました。

◆法人会員　　　　　４４０件　　２，０１８，０１０円
　普通会員　　　７，４１８件　　５，０８７，７７２円
　平成３１年度（令和元年度）
　法人会員　　　　　５４１件　　２，５１３，６７６円
　普通会員　　　８，２０９件　　５，３３６，１８１円

②配食サービス

　市内に居住する概ね６５歳以上の単身世帯、高齢者世帯、又は身体障がい者であって、食事を作ることが困難な方を対象に、毎週火曜日・木曜日・土曜日（週２回まで利用可能）に１食４００円にて配食サービスを実施し、合わせて安否確認を行いました。

◆登録者数　　３９人
　配 食 数　　合　計　２，９３５食
　内　　訳　　火曜日　１，０５３食　　木曜日　８１７食
　　　　　　　土曜日　１，０６５食
　平成３１年度（令和元年度）
　登録者数　　４８人
　配 食 数　　合　計　２，８５３食
　内　　訳　　火曜日　１，１１６食　　木曜日　５５３食
　　　　　　　土曜日　１，１８４食

③寝具洗濯乾燥消毒サービス

　市内に居住する概ね６５歳以上の単身世帯、高齢者世帯、又は身体障がい者であって、老衰、心身の障がい及び傷病等の理由により、寝具類の衛生管理が困難な方を対象に、費用無料で寝具の乾燥・消毒を年４回（４月・８月・１０月・２月)、洗濯（※１回につき掛布団・敷布団・毛布４枚まで）を年２回（６月・１２月）実施しました。

◆登録者数　　６３人　　利用回数　　２５１件
　平成３１年度（令和元年度）
　登録者数　　６５人　　利用回数　　２３９件

④車いすの貸出

　市内に居住する他制度を利用できない方で、疾病・外泊等により車いすを必要とする方に貸出期間を１か月以内とし、無料で車いすを貸出し、日常生活の便宜や社会参加の促進と福祉の向上を図りました。

◆利用件数　　１５３件
　内　　訳　　本　　所　８３件　　美和支所　４９件
　　　　　　　七宝支所　２１件
　平成３１年度（令和元年度）
　利用件数　　２１２件
　内　　訳　　本　　所　９８件　　美和支所　７３件
　　　　　　　七宝支所　４１件

**⑤福祉教育の推進**

　福祉教育を推進するため、市内の小学校、中学校、高等学校を社会福祉協力校に指定し、児童・生徒が車いす、手話、点字等の体験を通じて学ぶ福祉実践学習の機会を提供すると共に、必要な相談支援を行いました。

◆社会福祉協力校数
　小学校　１２校　　　中学校　５校　　　　高等学校　２校
◆福祉実践教室延べ参加者数　　１，４２８人
　小学校　５０５人　　中学校　６０５人　　高等学校　３１８人

| | | |
|---|---|---|
| ９月　９日（水） | 甚目寺小学校 | １１２人 |
| １０月　９日（金） | 七宝中学校 | １４５人 |
| １０月１５日（木） | 甚目寺中学校 | １９５人 |
| １０月２１日（水） | 五条高等学校 | ３１８人 |
| １１月１１日（水） | 甚目寺南中学校 | ２１３人 |
| １１月２６日（木） | 甚目寺東小学校 | ９９人 |
| １１月３０日（月） | 美和東小学校 | １３２人 |
| １２月１８日（金） | 甚目寺西小学校 | １６２人 |
| ３月　４日（木） | 七宝北中学校 | ５２人 |

　その他、小、中、高等学校合わせて１０校が新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。

◆保育園児等との交流延べ参加者数

| | |
|---|---|
| １０月２３日（水） | 昭和保育園（新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。） |
| １１月　１日（金） | 昭和保育園（新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。） |
| １２月１６日（月） | ひかりこどもえん（新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。） |

２月２０日（木）　五条保育園（新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。）

平成３１年度（令和元年度）

福祉実践教室延べ参加者数　　２，８９０人

小学校　１，４３８人　中学校　８７４人　高等学校　５７８人

保育園・認定こども園　　１６５人

**⑥健康福祉まつり**

新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。

◆期　　日　１１月　８日（日）

◆会　　場　あま市美和総合福祉センターすみれの里他

平成３１年度（令和元年度）

期　　日　１１月１０日（日）　来場者数　　約１，５００人

会　　場　あま市美和総合福祉センターすみれの里他

**⑦福祉団体の育成・援護**

市内６団体に対して支援を行い、活動の強化及び向上を図りました。

◆団体名　　　・老人クラブ連合会　　・子ども会連絡協議会

・身体障害者福祉協会　・心身障害児者保護者会

・母子寡婦福祉会　　　・遺族連合会

**⑧たすけ愛協力店**

地域福祉活動の推進にご協力いただける市内の店舗、事業所等を「たすけ愛協力店」と位置付け、身近なところに福祉に関する情報やたすけ愛チャリティボックス等を設置することにより、広く市民の皆様へ福祉の理解を深めていただくことを目的として実施しました。

◆設置件数　　４１件

平成３１年度（令和元年度）

設置件数　　４４件

**（３）共同募金配分事業**

**①ふれあい・いきいきサロンの推進**

地域に居住する高齢者の方等が、生きがい・健康づくりを気軽に行うことができ、地域交流やたすけあい活動を育む活動拠点として、サロン活動を推進するために必要な相談支援及びサロン運営費の補助を行いました。また、サロン実践者の交流会を実施しました。

◆助成サロン数　　３０会場
内訳　　甚目寺地区　１１会場　　美和地区　９会場
　　　　七宝地区　　１０会場
平成３１年度（令和元年度）
市内サロン開設数　　２９会場

**②ボランティア団体への補助**

市内における、無償福祉ボランティアの活動支援を目的として、補助金を交付しました。

◆補助対象　無償福祉ボランティア団体
　○手話サークル七宝　○手話サークルじもっ子
　○手話あま　　　　　○手話グループ美和
　○ボランティア七宝　○音訳あま
　○点訳あいうえお　　○点訳のはまやらわ
　○美和おはなしグループグー・チョキ・パー
　○あま市防災ネット

平成３１年度（令和元年度）
補助対象　無償福祉ボランティア１０団体

**③車いす専用車の貸出**

傷病等により歩行や車両の乗り降りが困難なあま市内に住所を有する方、または親族があま市に住所を有する方に対し、費用無料で車いす専用車の貸出を行い、日常生活の便宜や社会参加の促進を図りました。

◆利用件数　　　６４件
内訳　　通院　５３件　　その他外出　１１件
平成３１年度（令和元年度）
利用件数　　１２３件

**④親子ふれあいバスハイク**

市内の子ども会会員及び保護者を対象に、親子の絆と会員相互の交流を深め、児童の健全育成を目的として日帰りバスハイクを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

◆期　　日　　８月２７日（木）
◆行　　先　　ナガシマジャンボ海水プール

平成３１年度（令和元年度）
参加者数　　３８８人
内　　訳　　甚目寺地区　１２９人　　七宝地区　２５９人

**⑤心身障がい児・者バスハイク**

市内に居住する心身障がい児・者を対象に、野外活動を通して参加者相互の交流を深め、心身障がい児・者の福祉向上を目的として日帰りバスハイクを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

◆期　　日　　９月１３日（日）
◆行　　先　　長野県　ぶどう狩り等
平成３１年度（令和元年度）
参加者数　１６５人
内　　訳　身体障がい（障がい者　５３人　　介助者　２６人）
　　　　　心身障がい（障がい者　４３人　　介助者　４３人）

**⑥ひとり親家庭バスハイク**

市内に居住するひとり親家庭を対象に、野外活動を通して親子の絆と参加者相互の交流を深め、ひとり親家庭の福祉向上を目的として日帰りバスハイクを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

◆期　　日　　１０月２５日（日）
◆行　　先　　三重県
平成３１年度（令和元年度）
参加者数　　３８人
内　　訳　　子ども　１８人　　大人　２０人

**⑦心身障がい児・者クリスマス会**

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い「心身障がい児・者クリスマス会」の開催を中止し、市内に居住する療育手帳所持者を対象にクリスマスプレゼントの配布を行いました。

◆期　　間　　１２月１４日（月）から１２月１８日（金）まで
◆申込者数　　　９６人
平成３１年度（令和元年度）
参加者数　　１０８人

**⑧あまのかけあしＳ（移動援助サービス事業）**

市内に居住する７５歳以上の単身世帯、高齢者世帯であり、単独で外出が困難で、家族や親族の協力等を得ることができない方で利用時に介助者の同行が可能な方を対象に、市内を実施範囲として月曜日から金曜日までの午前９時から午後５時（３時間以内を制限）の月２回までを限度として、ボランティアによる移動援助サービスを実施しました。

◆登録者数　　１５人　　◆利用回数　８３回（延べ）
平成３１年度（令和元年度）
登録者数　　１５人　　　利用回数　８１回（延べ）

**⑨小学校入学児童祝品**

市内における小学校へ入学する児童を対象に、勉強に必要な文房具類を祝品として支給しました。

◆支給件数　　７３２件
平成３１年度（令和元年度）
支給件数　　７７９件

**⑩ボランティア団体福祉啓発活動助成事業**

赤い羽根募金配分金を活用し、地域における福祉的課題に取り組む活動団体に対し、公募助成を行いました。

コロナ禍のため、公開プレゼンテーションは行わず、１０月にボランティアセンター運営委員会による書面審査等を行い、令和３年５月に２団体へ各１０万円の助成を行います。

**◆交付団体**
**〇にこりＰＡＲＫ**
**〇福田川をきれいにする会**

**⑪新春お笑い演芸会**

あま市老人福祉施設の利用者を対象にお笑い演芸会を実施する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

**⑫社協合併１０周年記念事業**

合併１０周年を記念して、小・中・高校生等への記念品等の配布をはじめ、市民の福祉意識の向上を図ることを目的とし、地域福祉活動

を支えて頂いたボランティア（個人・団体）を対象とした顕彰等を行いました。

小・中・高校生等への記念品等の配布

◆期　　日　令和２年４月

◆内　　訳　小学校（市内１２校）

　　１年生～３年生　下敷き（Ｂ５サイズ）２，５０１枚

　　４年生～６年生　定規セット（組立式）２，６６２部

　中学校（市内５校）及び高等学校（市内２校）

　　１年生～３年生　クリアファイル　　　５，０１７枚

福祉講演会

◆期　　日　令和２年１２月開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため福祉講演会を中止しました。

ボランティア顕彰

◆期　　日　令和３年３月

◆顕彰者数　感謝状及び記念品の贈呈（個人１名・団体５０団体）

コロナ禍において、多数の方が一堂に会しての式典などの開催が困難なことから、個別に贈呈を行い、感染予防対策を行いました。なお、社協だより（令和３年７月号）にて顕彰者を紹介させて頂く予定となっています。

## （４）ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい方とボランティア活動に来てほしい方を繋げ、ボランティア活動の機会を広く提供すると共に、ボランティア活動の輪を広げ、情報の提供や各種講座を開催し、地域支援活動に関するボランティア相談や支援を行いました。

### ①ボランティアセンター運営委員会の設置

ボランティアセンターの事業推進及び機能充実を図るため、運営委員会を設置し、ボランティア事業について協議をするとともに、今後のボランティアセンターにおける方向性等を検討し、ボランティア活動の活性化に努めました。

運営委員会　２回開催

◆期　　日　第１回　７月２９日（水）

第２回　新型コロナウイルス感染拡大防止により、令和３年２月は書面による会議を実施しました。

◆会　　場　あま市甚目寺総合福祉会館

平成３１年度（令和元年度）

運営委員会　２回
期　　日　第1回　６月２０日（木）
　　　　　第2回　２月１２日（木）
会　　場　あま市甚目寺総合福祉会館

**②ボランティア（個人・団体）登録**

◆登録者数　　個人　１１３人　団体　１０５団体（1，９６２人）
平成３１年度
　登録者数　　個人　１１４人　団体　　７８団体（1，７３９人）

**③ボランティア養成講座の開催**

あま市で必要とされるボランティア活動の推進を図るため、総合事業に係る生活支援も含めた以下のボランティア養成講座を開催しました。

〇ボランティアリーダー養成講座
◆講座名称　　ボランティア活動ステップアップ講座
◆期　　日　　３月１０日（水）
◆場　　所　　あま市七宝老人福祉センター
◆受講人数　　２１人

〇福祉避難所支援ボランティア養成講座
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

〇傾聴ボランティア養成講座
◆期　　日　　９月２４日（木）
◆場　　所　　あま市甚目寺総合福祉会館
◆受講人数　　２２人

〇手話奉仕員養成講座
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。
平成３１年度（令和元年度）
受講人数１０人（修了証発行者）

**④安心支え合いネットワーク事業**

市内に居住する６５歳以上の単身世帯、高齢者世帯を対象に「見守り、声かけ、お助け、安心電話」の活動からなる、ボランティア活動

を実施しました。

◆ネット員登録者数　　１２６人
◆利　登　録　者　数　　１５６人

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ◆利用サービス別人数 | 見守り | ４８人 | 声掛け | ４３人 |
| | ゴミ出し | ２８人 | 安心電話 | １００人 |
| | 買い物支援 | ２人 | | |

平成３１年度（令和元年度）

ネット員登録者数　　１２３人
利 用 登 録 者 数　　２４８人

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 利用サービス別人数 | 見守り | ５４人 | 声掛け | ４８人 |
| | ゴミ出し | ３１人 | 安心電話 | １０６人 |
| | 買い物支援 | ４人 | | |

**⑤ふれあい・いきいきサロン活動の支援**

地域交流やたすけあい活動を育む活動拠点として、コロナ禍においてもサロン活動が重要な居場所と考え、コロナ対策を行い推進しました。

**⑥あまのわの開催**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

平成３１年度（令和元年度）

期　　日　　１０月２６日（土）　来場者数　　約２，２００人
会　　場　　あま市甚目寺総合体育館

**⑦ボランティア保険の加入**

ボランティア保険加入者の活動中におけるケガ等による傷害保険・賠償保険の受付窓口を行いました。

◆ボランティア活動保険　１，９０３人（団体９３団体　　個人５１人）
◆ボランティア行事保険　４件
◆事故報告　２件

平成３１年度（令和元年度）

ボランティア活動保険　２，０２８人
ボランティア行事保険　４件
事故報告　７件

⑧災害ボランティアセンター設置・運営訓練

災害ボランティアセンターの設置及び運営手順や注意事項について、職員及び協力ボランティアが相互に認識し、感染症拡大防止対策を講じながら訓練を初めて実施しました。

◆期　　日　　３月１６日（火）
◆場　　所　　あま市甚目寺総合福祉会館
◆参 加 者　　３６名

⑨ボランティアプロジェクト

コロナ禍において、STAYHOME×ボランティアと銘打ち、「手づくりマスクプロジェクト」、「手づくり防護エプロンプロジェクト」を実施し、市内の福祉施設やあま市民病院などに提供しました。

また、ボランティア依頼を受け、市内の空き店舗のシャッターに美和高等学校有志学生による「シャッターアート」の制作や、登録ボランティア団体主催によるあま市民病院敷地内の除草作業などを実施しました。

## （５）介護保険事業

①居宅介護支援（ケアマネジャー）

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、定期的にモニタリングを行い、適宜、事業者や関係機関との連絡・調整を行うと共に、介護サービスを利用するにあたり、介護保険認定調査を本人や家族への面接により行い、心身状況の聞き取り調査を行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会居宅介護支援事業所
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
種　　別　　居宅介護支援・介護予防支援・介護保険・要介護認定訪問調査
　　　　　　第１号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

◆延べ利用者数　　　３，０１２人
◆介護保険認定調査数　　６３人
◆休日・夜間対応件数　　　３件

平成３１年度（令和元年度）
延べ利用者数　　　　３，０２９人
介護保険認定調査数　　　２０６人
休日・夜間対応件数　　　　　６件

**②訪問介護（ホームヘルプサービス）**

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴等の生活の支援（生活支援）を行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会訪問介護事業所
営業曜日　　月曜日～金曜日
　　　　　　（ただし、必要と認められる場合は休日及び営業時間外において可能な限り対応いたします。）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
種　　別　　訪問介護・第１号訪問事業
　　　　　　（訪問従来型サービス・訪問基準緩和型サービス）
　　　　　　あま市ホームヘルプサービス

◆延べ利用者数　　３，９１５人
平成３１年度（令和元年度）
延べ利用者数　　３，６７２人

**③通所介護（デイサービスセンター）**

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、社会的孤立感の解消や心身機能の維持並びに、ご家族の身体的・精神的な負担の軽減等を目的として、事業所において日帰りで食事や入浴等の日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練等のサービスを行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
提供時間　　午前９時５０分～午後４時
事業場所　　あま市甚目寺総合福祉会館
種　　別　　通所介護・第１号通所事業（通所従来型サービス）

事業所名　　あま市社会福祉協議会美和デイサービスセンター
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）

営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
提供時間　　午前９時５０分～午後４時
事業場所　　あま市美和総合福祉センターすみれの里
種　　別　　通所介護・第１号通所事業
（通所従来型サービス及び通所基準緩和型サービス）

事業所名　　あま市社会福祉協議会七宝デイサービスセンター
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
提供時間　　午前９時５０分～午後４時
事業場所　　あま市七宝老人福祉センター
種　　別　　地域密着型通所介護・第１号通所事業
（通所従来型サービス）

◆延べ利用者数　　１１，５２５人
甚目寺デイサービスセンター　３，００２人
美和デイサービスセンター　　６，２８８人
七宝デイサービスセンター　　２，２３５人

平成３１年度（令和元年度）
延べ利用者数　　１２，７５７人
甚目寺デイサービスセンター　３，８１９人
美和デイサービスセンター　　６，９８６人
七宝デイサービスセンター　　１，９５２人

**（６）地域包括支援センター（委託型）**

地域で暮らす高齢者やその家族が安心して暮らせるように、福祉、医療、介護等の様々な面から総合的な支援を行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会地域包括支援センター
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
事業場所　　あま市甚目寺総合福祉会館
あま市美和総合福祉センターすみれの里
あま市七宝老人福祉センター

**①指定介護予防支援業務**

介護保険において、予防給付の対象となる要支援１・２と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防支

援を実施し、申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理等の業務を実施しました。

　また、業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、５６件（市内２５件･市外３１件）の居宅介護支援事業所に委託しました。

◆延べ利用者数　　５，１２２人
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ利用者数　　４，３７４人

**②介護予防ケアマネジメント業務**

　介護保険において、介護予防・生活支援サービス事業の対象となる要支援１・２、事業対象者と認定された人に対して、要支援状態の改善や重度化の予防のために介護予防ケアマネジメントを実施し、申請手続き、契約、介護予防プラン作成、給付管理等の業務を実施しました。

　また、業務の一部（アセスメント、介護予防プラン作成等）について、４６件（市内２５件･市外２１件）の居宅介護支援事業所に委託しました。

◆延べ利用者数　　３，５９６人
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ利用者数　　３，５３７人

**③総合相談支援事業**

　高齢者に対するワンストップサービスの拠点として、地域に住む高齢者の様々な相談を受け止め、適切な機関、制度、サービスにつなぎ、継続的に支援しました。

◆延べ相談件数　　１１，０１１件
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ相談件数　　　８，３８７件

**④権利擁護事業**

　高齢者が地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、高齢者虐待や消費者被害の相談対応･防止啓発、成年後見制度の利用支援・周知等を、市職員及び関係機関と連携し実施しました。

◆延べ相談件数　　１９５件

平成３１年度（令和元年度）
延べ相談件数　　２３５件

**⑤包括的継続的ケアマネジメント事業**

⑴サービス事業者連絡会

サービス事業者間のネットワークづくり及び、適切なサービス提供について研修するとともに、介護保険制度や社会資源についての情報提供や情報交換を行い、介護に携わる人々のスキルの向上を目指しました。

◆期　　日　　９月１５日（火）～３月１７日（水）　全３回
◆場　　所　　あま市美和総合福祉センターすみれの里
◆延べ参加者数　　　９２人
平成３１年度（令和元年度）
延べ参加者数　　２３２人

⑵居宅介護支援事業所交流会

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、ケアマネジャーのネットワークづくり及びケアプラン･介護予防プラン作成勉強会を通して情報提供や情報交換を行い、スキルの向上を目指しました。

◆期　　日　　１０月１３日（火）～１２月１５日（火）　全２回
◆場　　所　　あま市美和総合福祉センターすみれの里
◆延べ参加者数　　　８９人
平成３１年度（令和元年度）
延べ参加者数　　２２２人

⑶地域ケア個別会議

個別ケースの課題検討を行い、各分野の方々の理解と多職種間の連携を深め、その中で地域課題の発見等につながるよう会議を開催しました。

◆延べ検討件数　　　８件
平成３１年度（令和元年度）
延べ検討件数　　１０件

**（７）生活支援体制整備事業（委託型）**

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、高齢者の身近な生活を支援する環境づくりを推進しました。

**①相談・活動件数**
◆延べ件数　４８８件
　平成３１年度（令和元年度）
　述べ件数　５０２件

**②周知啓発活動**
・生活支援コーディネーターだより　年２回発行
・社協ホームページで生活支援体制整備事業の周知
・甚目寺協議体でテイクアウト一覧表を作成し、中日新聞で掲載
・出張講座：全３回
平成３１年度（令和元年度）
・機関紙の発行：社協だより年４回掲載
・生活支援体制整備事業及び生活支援コーディネーターパンフレットの作成
・社協ホームページで生活支援体制整備事業の作成、周知
・出張講座：全７回

**③地域包括ケアシステム講演会**
　地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域で支え合うことの必要性・重要性について住民周知及び動機付けを行う。
◆期　　日　　２月６日（土）　オンライン研修を開催
◆参加者数　　９５人
　平成３１年度（令和元年度）
　参加者数　２６７人

**④協議体**
　生活支援等サービスの体制整備に向け、多様な主体間の情報の共有、連携及び協働による資源開発等を推進するための話し合いの場の整備を行う。
⑴第１層協議体(あま市全域)
　新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となりました。
⑵第２層協議体
　（七宝地区：１回・美和地区：２回・甚目寺地区：３回）
⑶３地区協議体合同連絡会
　新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となりました。
⑷視察研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止となりました。
平成３１年度（令和元年度）
⑴第１層協議体
（あま市全域）：２回
⑵第２層協議体
（七宝地区：４回・美和地区：６回・甚目寺地区：７回）
⑶３地区協議体合同連絡会：１回
⑷視察研修会：２回

**⑤社会資源の開発**
協議体から地域課題による社会資源の創出
・住民主体による生活支援サービス団体への支援　１件（伊福地区）
平成３１年度（令和元年度）
・居場所の開設　　　　　１件（金岩地域）
・買物移動販売の支援　　２件（中橋、富塚地域）

**（８）指定管理受託事業**
**※就労継続支援Ｂ型及び生活介護は、障がい福祉サービスに記載しております。**
**①福祉センター**
総合的な福祉サービスを提供するとともに、市民の健康の増進と福祉活動を助長し、社会交流及び福祉の向上を図り、各種相談、入浴、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を行いました。

| | |
|---|---|
| 名　　称 | あま市美和老人福祉センターすみれの里<br>あま市七宝老人福祉センター |
| 開 館 日 | 月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く） |
| 開館時間 | 午前８時３０分～午後５時１５分 |
| 利用時間 | 午前９時～午後４時 |
| 中止期間 | ４月～６月、１月１４日～２月２８日 |

◆延べ利用者数　あま市美和老人福祉センター　１０，９４０人
　　　　　　　　あま市七宝老人福祉センター　１１，３０５人
平成３１年度（令和元年度）
延べ利用者数　あま市美和総合福祉センターすみれの里　２８，１００人
　　　　　　　あま市七宝老人福祉センター　６１，８２３人

②地域福祉センター

あま市甚目寺総合福祉会館内において、地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応じた、各種相談、入浴・給食サービス等の活動の場を提供し、地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を行いました。

名　　称　　地域福祉センター（あま市甚目寺総合福祉会館内）
開 館 日　　月曜日～土曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
開館時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
利用時間　　午前９時～午後５時
中止期間　　４月～６月、１０月１９日～１２月１１日（空調工事)、
　　　　　　１月１４日～２月２８日

◆延べ利用者数　　　５，９３０人

平成３１年度（令和元年度）
延べ利用者数　　１８，４０７人

## （９）障害相談支援事業

市からの受託による一般相談を行うと共に、指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業として、身体・知的・精神に障がいのある方及び難病の方等を対象に日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談等の支援を行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会障害相談支援事業所
事業内容　　・総合的な相談支援
　　　　　　・福祉サービスの利用援助及びサービス等利用計画の作成
　　　　　　・社会資源を活用するための支援
　　　　　　・社会生活力を高めるための支援
　　　　　　・生活の継続に必要な直接的な支援
　　　　　　・専門機関との連携・紹介
　　　　　　・障害者総合支援協議会への協力
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分

◆延べ相談件数　　４，１６０件

◆相談実人数（内訳）

| | | |
|---|---|---|
| 身体障がい | （障がい者　１１３人 | 障がい児　２１人） |
| 重症心身障がい | （障がい者　６人 | 障がい児　２人） |
| 知的障がい | （障がい者　１６６人 | 障がい児　１４１人） |
| 精神障がい | （障がい者　１６３人 | 障がい児　１５人） |

発達障がい　　　　（障がい者　　　３人　　障がい児　　４８人）
高次脳機能障がい（障がい者　　１２人　　障がい児　　　０人）
難病　　　　　　　（障がい者　　　８人　　障がい児　　　３人）
平成３１年度（令和元年度）
延べ相談件数　　４，７７１件
相談実人数（内訳）
身体障がい　　　　（障がい者　１２７人　　障がい児　　２７人）
重症心身障がい　（障がい者　　　１人　　障がい児　　　４人）
知的障がい　　　　（障がい者　１５６人　　障がい児　１３１人）
精神障がい　　　　（障がい者　１５１人　　障がい児　　　８人）
発達障がい　　　　（障がい者　　　４人　　障がい児　　５１人）
高次脳機能障がい（障がい者　　　２人　　障がい児　　　１人）
難病　　　　　　　（障がい者　　　６人　　障がい児　　　１人）

◆障害支援区分認定調査数　１０９人
平成３１年度（令和元年度）
障害支援区分認定調査数　　９８人

## （10）障害福祉サービス事業

### ①就労継続支援Ｂ型

雇用されることが困難な知的障がいの方に社会参加の場を提供し、生産活動及び生活指導等の支援を行いました。

事業所名　　あま市くすのきの家（主たる事業所）
　　　　　　あま市美和ひまわり作業所（従たる事業所）
　　　　　　あま市七宝福祉作業所（従たる事業所）
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
提供時間　　午前９時～午後４時

◆延べ利用者数　　７，９９１人
　　あま市くすのきの家　　　　３，６２８人
　　あま市美和ひまわり作業所　２，９６６人
　　あま市七宝福祉作業所　　　１，３９７人

平成３１年度（令和元年度）
延べ利用者数　　８，９３４人
　　あま市くすのきの家　　　　３，７２５人
　　あま市美和ひまわり作業所　３，２９６人
　　あま市七宝福祉作業所　　　１，９１３人

**②生活介護**

常時介護等を必要とする知的障がいの方が安定した生活を営めるように、創作活動や日常生活訓練を中心としたプログラムを提供し、介護や日常生活上の支援を行いました。

事業所名　　あま市くすのきの家（西館）
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
提供時間　　午前９時～午後４時
◆延べ利用者数　　２，３５６人
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ利用者数　　２，２５０人

**③居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援**

障がい福祉サービスの居宅介護として食事・入浴・排泄介助の身体介護サービスや調理・清掃・洗濯の家事援助サービス等を行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会訪問介護事業所
営業曜日　　月曜日～金曜日
　　　　　　（ただし、必要と認められる場合は、休日及び営業時間外において可能な限り対応いたします。）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
◆延べ利用者数　　１，５６６人
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ利用者数　　２，２５０人

**④基準該当生活介護**

介護保険法による指定通所介護事業者として、地域において生活介護が提供されていないこと等により、生活介護を受けることが困難な障がい者に対して、通所介護サービスを行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
事業場所　　あま市甚目寺総合福祉会館
提供時間　　午前９時５０分～午後４時
◆延べ利用者数　　　５５人
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ利用者数　　４８２人

⑤地域活動支援センター

障がい児者が地域において、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、事業所において、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進を図ると共に、日常生活を送る為に必要な日常生活上の支援や生活機能向上のための機能訓練等のサービスを行いました。

事業所名　　あま市社会福祉協議会甚目寺デイサービスセンター
営業曜日　　月曜日～金曜日（ただし、祝日及び年末年始は除く）
営業時間　　午前８時３０分～午後５時１５分
提供時間　　午前９時５０分～午後４時
事業場所　　あま市甚目寺総合福祉会館

◆延べ利用者数　　８７人
　平成３１年度（令和元年度）
　延べ利用者数　　３１人

（11）総合相談・生活支援事業

①心配ごと相談

民生委員・児童委員・主任児童委員が相談員となり、第１木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、第２木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、第３木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて、午前１０時から正午までの時間帯で広く地域住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、社会資源を有効に活用できるように適切な助言を行いました。

◆延べ相談件数　　７件

| | |
|---|---|
| あま市甚目寺総合福祉会館 | ５件 |
| あま市美和総合福祉センターすみれの里 | ２件 |
| あま市七宝老人福祉センター | ０件 |

主な相談内容：家族・土地・老後の暮らし方等
中止期間　　４月～６月、１月１４日～２月２８日
平成３１年度（令和元年度）
延べ相談件数　　１９件

| | |
|---|---|
| あま市甚目寺総合福祉会館 | ８件 |
| あま市美和総合福祉センターすみれの里 | ４件 |
| あま市七宝老人福祉センター | ７件 |

また、愛知県弁護士会に委託し、相談者に対して予約制で、第１・３木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、第２木曜日にあま市美和総

合福祉センターすみれの里、第４木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて、専門的な立場から適確な助言を行いました。

◆延べ相談件数　　１００件

あま市甚目寺総合福祉会館　　　　　　　　５１件
あま市美和総合福祉センターすみれの里　　２５件
あま市七宝老人福祉センター　　　　　　　２４件

主な相談内容：相続・離婚・住宅・金銭トラブル等

中止期間　　４月～６月、１月１４日～２月２８日

平成３１年度（令和元年度）

延べ相談件数　　１５３件

あま市甚目寺総合福祉会館　　　　　　　　７９件
あま市美和総合福祉センターすみれの里　　３９件
あま市七宝老人福祉センター　　　　　　　３５件

②司法書士による相続・登記相談

愛知県司法書士会と共同主催にて事業を実施し、相談者に対して予約制で、毎月最終木曜日にあま市甚目寺総合福祉会館、偶数月の最終木曜日にあま市美和総合福祉センターすみれの里、奇数月の第２木曜日にあま市七宝老人福祉センターにおいて専門的な立場から適確な助言を行いました。

◆延べ相談件数　　２４件

あま市甚目寺総合福祉会館　　　　　　　　８件
あま市美和総合福祉センターすみれの里　　７件
あま市七宝老人福祉センター　　　　　　　９件

主な相談内容：相続・登記・民事一般等

中止期間　　４月～６月、１月１４日～２月２８日

平成３１年度（令和元年度）

延べ相談件数　　５３件

あま市甚目寺総合福祉会館　　　　　　　　１４件
あま市美和総合福祉センターすみれの里　　２１件
あま市七宝老人福祉センター　　　　　　　１８件

③日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

日常生活に不安を抱える認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者の方に対して、専門員及び生活支援員が、福祉サービスを利用する支援を行いました。

また、愛知県社会福祉協議会と連携して、円滑に自立支援サービスを提供しました。

◆契約実人数　　７人

平成３１年度（令和元年度）

契約実人数　　７人

（12）貸付事業

①生活福祉資金貸付事業

低所得世帯等に対して、低利息または無利子で資金貸付と民生委員等による必要な援助指導を行い、経済的自立や生活意欲の助長促進、在宅福祉や社会参加の促進を図りました。

また、新型コロナウイルスの影響を受け、休業などにより収入減少があり、一時的な生計維持のための緊急小口資金特例貸付と失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となった場合に総合支援資金特例貸付により対応しました。

◆新規利用者件数　　５件（教育支援資金）
　　　　　　　　　４０２件（緊急小口資金）　相談件数４８６件
　　　　　　　　　　４４件（総合支援資金）　相談件数　９４件

平成３１年度（令和元年度）

新規利用者件数　　１件（教育支援資金）

②くらし資金貸付事業

生活の不安定な低所得世帯に対して生活を保全し、経済的自立を助長しましたが、特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を優先利用して活用いただいたため、実績はありませんでした。

◆新規利用者件数　　０件

平成３１年度（令和元年度）

新規利用者件数　　０件

③市つなぎ資金貸付事業

市内に居住する生活保護申請者及び被保護者に対して保護費支給までに、必要なつなぎ資金及び不時の出費の為に必要な資金を無利子で貸付けました。

◆新規利用者件数　　２６件

平成３１年度（令和元年度）

新規利用者件数　　２０件